

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	624	施策	交通環境の整備
管理事業	交通対策事業	所管部局	土木部

1	所管 室課	総務交通室	事業名	交通安全対策事業			
事業概要							
交通事故をなくす運動、迷惑駐車対策							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
交通事故発生件数			決算額 (千円)	4, 811	7, 651	5, 783	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
令和 3 年中	755件	一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0		
令和 4 年中	720件						
令和 5 年中	689件						
令和 6 年中	749件						
令和 7 年中	708件	事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容		
			交通事故の根絶には市と警察が推進の主 体となり、関係機関とも連携を図りなが ら継続して実施していくことが重要であ る。令和7年中の件数は前年と比較する と減少しているが、令和5年中よりも多 いため、増加傾向にあることから、継続 実施の必要性は高いままである。 違法駐車の取り締まりは警察の所管であ るが、違法駐車の防止に関しては市民や 地域の連携が必要である。啓発部分に関 しては市が担っていく必要があり、今後 も継続して事業を行う。			継続	

2	所管 室課	総務交通室	事業名	公共交通施設等対策事業			
事業概要							
地域公共交通活性化、コミュニティバス運行、交通バリアフリー推進、交通バリアフリー化整備補助、鉄道施設等耐震補強補助							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
・コミュニティバス利用者数 (千里丘地区) 令和5年度・・・176,530人 令和6年度・・・182,857人 令和7年度・・・179,584人 (千里山地区) 令和4年2月17日 試験運行開始 令和5年度・・・97,940人 令和6年度・・・107,327人 令和7年度・・・108,656人 ・地域公共交通協議会開催数 令和5年度・・・3回 令和6年度・・・2回 令和7年度・・・2回 ・バリアフリー懇談会及び推進協議会開催数 令和5年度・・・3回 令和6年度・・・3回 令和7年度・・・2回 ・交通バリアフリー化整備補助件数 令和5年度・・・4件 令和6年度・・・3件 令和7年度・・・2件 (うち1件は令和6年度から繰越の江坂EV整備に伴う負担金含む)			決算額 (千円)	75,520	83,613	177,067	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	99.8	90.5	39.8	■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			・千里山地区コミュニティバスは令和6 年度から本格運行へ移行した。 ・交通事業者の担い手不足等により経営 状況が厳しいなか、市民の移動手段として 公共交通を維持する必要がある。 ・法改正に対応するため、バリアフリー マスタープラン作成や基本構想の見直し を実施している。 ・補助金は交通事業者の計画に影響を受 けるため、事業費の平準化が難しい。 ・令和7年度の一般財源の比率は令和6 年度からの繰越金のため減少した。				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	624	施策	交通環境の整備
管理事業	総合的自転車対策事業	所管部局	土木部

1	所管 室課	総務交通室	事業名	千里ニュータウンプラザ管理事業（自転車駐車場）			
事業概要							
千里ニュータウンプラザ施設管理							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
南千里駅周辺再整備により移設された阪急南千里駅前西第2自転車駐車場の千里ニュータウンプラザ設計建設・管理維持費			決算額 (千円)	36,037	35,294	37,085	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	■ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			令和2年4月から原動機付自転車置き場を一部自転車置き場へ変更したが、引き続き原動機付自転車の利用率が低いため、自転車置き場への変更等を検討する必要があると考える。				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続

2	所管 室課	総務交通室	事業名	千里山駅前自転車駐車場整備事業			
事業概要							
千里山駅前自転車駐車場整備							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
平成27年度から令和11年度までの期間、阪急千里山駅前東自転車駐車場の整備にかかる長期割賦分を都市再生機構へ支払う。			決算額 (千円)	2,537	2,537	2,537	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	■ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			原動機付自転車の利用率が低いため、自転車置き場への変更等を検討する必要があると考える。				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和7年度

施策コード	624	施策	交通環境の整備
管理事業	総合的自転車対策事業	所管部局	土木部

3	所管 室課	総務交通室	事業名	総合的自転車対策事業（交通対策）			
事業概要							
総合的自転車対策（交通対策）							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
放置自転車の移送台数			決算額 (千円)	126,604	117,078	128,490	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
令和5年度 3,503台 令和6年度 3,836台 令和7年度 4,684台			一般財源 の 比率(%)	93.7	92.9	91.5	■ 有効性 ☐ 効率性
※一般財源の比率をR5は93.5%から93.7%、R6は93.0%から92.9%に修正			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ■ 持続可能性
			一部地域では放置自転車に関する要望が多く寄せられることから、重点取組地域を定め、放置自転車等の移送台数が増加した。 移送に従事する人員の確保と、移送にかかる費用の減少を継続して図る必要がある。				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続

4	所管 室課	総務交通室	事業名	総合的自転車対策事業（自転車駐車場）			
事業概要							
総合的自転車対策（自転車駐車場）							
活動実績			年度	R 5	R 6	R 7	評価の視点
自転車駐車場の利用率			決算額 (千円)	599,960	563,517	504,387	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
令和5年度 78.4% 令和6年度 85.9% 令和7年度 89.3%			一般財源 の 比率(%)	20.3	33.8	19.3	■ 有効性 ■ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
※一般財源の比率をR5は20.4%から20.3%、R6は33.4%から33.8%に修正			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			自転車駐輪場の利用率は年々上昇しているが、放置自転車の撤去取組等を強化をしたため放置自転車の移送台数も上昇した。引続き自転車駐車場運営と放置自転車の移送や放置防止指導との連携を密にしていく必要がある。 また、電動自転車の普及や子乗せ装置等大型化により、従来の駐輪装置が適合しないケースが増加しており、多様化するニーズへの対応が更に必要と考える。				継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名